学　　則

令和６年４月１日施行

学校法人　電子開発学園九州

ＫＣＳ鹿児島情報専門学校

ＫＣＳ鹿児島情報専門学校

学　則

第１章　　総　則

（名　　称）
第　１条　本校は、ＫＣＳ鹿児島情報専門学校という。

（位　　置）
第　２条　本校は、鹿児島県鹿児島市郡元１丁目９番５号に置く。

（目　　的）
第　３条　本校は、教育基本法及び学校教育法に従い、コンピュータに関する専門技術者を養成することを目的とする。

第　２　章　　課程及び学科、修業年限、定員ならびに休業日

（課程、学科、修業年限、定員）
第　４条　本校の課程、学科及び修業年限ならびに定員は次のとおりとする。

課程	学　科　名	昼夜区分	修業年限	入学定員	総 定 員	備　考
工業専門課程	情報メディア科	昼	２年	２０名	５５名	
	情報システム専門科	昼	３年	７０名	１９０名	
	大学併修科	昼	４年	６０名	１７０名	
	計			１５０名	４１５名	

（学年・学期）
第　５条　本校の学年は、４月１日に始まり、翌年３月３１日に終わる。

２．学期は、次のとおりとする。
前期　　４月　１日から　９月３０日まで
後期　１０月　１日から　３月３１日まで

（休業日）
第　６条　本校の休業日は、次のとおりとする。ただし、校長は必要があると認める場合には休業日を変更することができる。

（１）　国民の祝日に関する法律に規定する休日

（２）　日曜日及び土曜日

（３）　夏期　　約４週間

（４）　秋期　　約１週間

（５）　冬期　　約２週間

（６）　春期　　約２週間

第 ３ 章　　教育課程、授業日時数及び教員組織

（教育課程及び授業日時数）
第　７条　本校の教育課程及び授業日時数は、別表１のとおりとする。

（始業・終業時刻）
第　８条　本校の始業及び終業の時刻は、９時１５分から１６時４５分とする。
但し、終業の時刻については変更される場合がある。

（職員組織）
第　９条　本校は次の教職員を置く。

（１）　校　　長　　１名
（２）　教　　員　　１１名以上
（３）　講　　師　　若干名
（４）　助　　手　　若干名
（５）　事務職員　　若干名
（６）　校　　医　　１名

２．校長は、校務を掌り、所属職員を監督する。

第 ４ 章　　入学、休学、復学、退学、卒業及び賞罰

（入学資格）
第１０条　本校の入学資格は次のとおりとする。

高等学校を卒業した者、または学校教育法施行規則第１８３条に該当する者とする。

（入学時期）
第１１条　本校の入学時期は、次のとおりとする。

毎学年の初めとする。

（入学手続）
第１２条　本校の入学手続は、次のとおりとする。

（１）　本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書に必要事項を記入し、第２８条に定める検定料を添えて提出し、受験票の交付を受けなければならない。

（２）　前号の手続を終了した者に対して入学試験を行ない、入学者を決定する。

（３）　本校に入学を許可された者は、指定された期日までに第２８条に示す入学金を納入して入学手続をとらなければならない。

（編入学）
第１３条　学科に定められた修業年限の途中の年次に、別に定める要件を満たす者が入学出来る制度を編入学という。編入学ができる年次は、４年課程においては２年次又は３年次、３年課程及び２年課程に於いては２年次とする。
２．編入学を願い出る者は、所定の手続きを行い、審査を受けなければならない。
３．編入学は、編入学後の学修に支障がないと校長が認めた者について許可する。

（学科変更）
第１４条　入学時の学科から、別の学科に移籍することを学科変更という。学科変更は原則として、入学時の修業年限より長い修業年限の学科への変更を認める制度である。
２．情報システム専門科、大学併修科に欠員が生じた場合に認める。
３．学科変更の時期は、原則として学年の初めとする。
４．学科変更を願い出る者は、所定の手続きを行い審査を受けなければならない。
５．学科変更は、学科変更の希望にかかわる相当の理由があり、学科変更後の学修に支障がないと校長が認めた者について許可する。

（転　校）
第１５条　本学校法人が設置する各校への転校は、正当な事由と転校先の学校に欠員がある場合に認める。
２．転入先における在籍学科は、原則として転出先と同じものとする。
３．転校の時期は、原則として学年の初めとする。

（休　　学）
第１６条　疾病その他やむを得ない事由により、１ヶ月以上欠席する場合は、所定の手続きを経て休学を願い出なければならない。
２．校長は伝染病その他により、他の学生に迷惑を及ぼす恐れがあると認められる者に対しては、休学を命ずることができる。
３．休学期間は、原則として当該学年限りとする。ただし、特別の事情がある場合には、引き続き１年に限り休学を許可することができる。

（復　　学）
第１７条　休学の事由が終了し、復学をしようとする者は、所定の手続きを経て復学を願い出るものとする。
２．復学の時期は、原則として翌年度の学年の初めとする。

（退　　学）
第１８条　退学を願い出る者は、所定の手続きを経て、校長の許可を得なければならない。
２．次の各号の一に該当する者は、退学処分とする。
（１）刑罰法令に違反した行為をした者
（２）性行不良で改悛の情がないと認められる者
（３）懲戒処分を受けても改めない者
（４）学校の秩序を乱し、その他学生としての本分に反する行為を行った者

（除　籍）
第１９条　次の各号の一に該当する者は、除籍処分とする。
（１）同一学科の年次の在籍期間が２年を超えた者。ただし、休学期間はこれに算入しない。
（２）所定の授業料、その他の納入金を期日までに納入せず、督促にも応じない者。
（３）休学期間を超えて、復学の見込みのない者。

（懲　　戒）
第２０条　校長が教育上必要と認めたときは、懲戒に処することができる。
懲戒の種類は、戒告、停学及び退学処分とする。

（褒　　償）
第２１条　学業成績優秀にして他の模範と認められる者に対しては、これを表彰する。

（課程修了の認定）
第２２条　授業科目の成績評価は、期末、学年末又は科目終了時の予め定められた期間に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。
２．当該年次の所定の科目を修了した者に対して進級を認める。
３．本校所定の課程を修了した者には、卒業証書を授与する。

（称号の授与）
第２３条　前条により、下記課程及び学科を修了した者には、高度専門士（工業専門課程）の称号を授与する。

課　程	学　　科
工業専門課程	大学併修科

２．前条により、下記課程及び学科を修了した者には、専門士（工業専門課程）及び職業実践専門課程の修了であることを明記しその称号を授与する。

課　程	学　　科
工業専門課程	情報システム専門科

３．前条により、下記課程及び学科を修了した者には、専門士（工業専門課程）の称号を授与する。

課　程	学　　科
工業専門課程	情報メディア科

４．校長は必要に応じて、前条３項の該当者に対し、修了証書を交付することができる。

（履修認定）
第２４条　他の大学、短期大学、専修学校における履修を、本校における履修として認定することができる。また、本校の校長が認めた履修経歴又は取得資格を、本校における履修として認定することができる。

（科目互換）
第２５条　他の大学、短期大学、専修学校における特定の授業科目の履修を、本校における特定の授業科目と対応させて履修を認定することができる。

（科目等履修生）
第２６条　本校の学生以外の者に、科目等履修生として、本校の授業科目の受講を認めることがある。

（研究生）
第２７条　本校の学生が卒業後に、本校において、特定の事項について研究に従事することを認めることがある。本規定に基づく履修者を研究生という。
２．研究生の研究期間は、原則として１年とする。研究期間中は、本校の指定する指導教員の指導を受けるものとする。

第 5 章　入学金、授業料、その他

（入学金、授業料等）
第２８条　本校の入学金、授業料等は別表２のとおりとする。
２．進級学年における学費は入学年度の学費を維持する。
３．学科変更者、復学者の学費は、新たに在籍する学科・年次の学費とする。
４．編入学者の学費は、当該学科の１年次の学費（入学金含む）とする。
５．科目等履修生の履修費は、別途定める。
６．研究生の履修費は、別途定める。

（返　　還）
第２９条　一旦納入された入学検定料、入学金、学費等の納付金については原則返還しない。
　ただし、３月３１日までに入学辞退の意思表示をした者については、入学検定料及び入学金を除く納付金の返還に応じるものとする。

（健康診断）
第３０条　健康診断は毎年１回実施する。

第 6 章　雑　則

（雑　　則）
第３１条　この学則の実施に関し、必要な細則は校長が定める。

附　　則

１．この学則は、昭和５９年４月１日から施行する。
２．この規則中その一部を改定し、昭和６１年４月１日から施行する。
３．この規則中その一部を改定し、平成元年４月１日から施行する。
４．この規則中その一部を改定し、平成２年４月１日から施行する。
５．この規則中その一部を改定し、平成３年４月１日から施行する。
６．この規則中その一部を改定し、平成４年４月１日から施行する。
７．この規則中その一部を改定し、平成５年４月１日から施行する。
８．この規則中その一部を改定し、平成６年４月１日から施行する。
９．この規則中その一部を改定し、平成６年４月１日から施行する。
１０．この規則中その一部を改定し、平成７年４月１日から施行する。
１１．この規則中その一部を改定し、平成８年４月１日から施行する。
１２．この規則中その一部を改定し、平成９年４月１日から施行する。
１３．この規則中その一部を改定し、平成１０年４月１日から施行する。
１４．この規則中その一部を改定し、平成１２年４月１日から施行する。
１５．この規則中その一部を改定し、平成１３年４月１日から施行する。
１６．この規則中その一部を改定し、平成１４年４月１日から施行する。
１７．この規則中その一部を改定し、平成１７年４月１日から施行する。
１８．第２３条第１項の規定は、平成１７年１２月９日から施行する。
１９．この規則中その一部を改定し、平成１８年４月１日から施行する。
２０．この規則中その一部を改定し、平成１９年４月１日から施行する。
２１．この規則中その一部を改定し、平成２０年４月１日から施行する。
２２．この規則中その一部を改定し、平成２１年４月１日から施行する。
２３．この規則中その一部を改定し、平成２２年４月１日から施行する。
２４．この規則中その一部を改定し、平成２３年４月１日から施行する。
２５．この規則中その一部を改定し、平成２４年４月１日から施行する。
２６．この規則中その一部を改定し、平成２５年４月１日から施行する。
２７．この規則中その一部を改定し、平成２６年４月１日から施行する。
（１）第２８条第１項の改正規定は、平成２７年４月１日から施行する。
（２）平成２７年３月３１日から引き続き在学する者にかかる授業料等の額は、改正後のＫＣＳ鹿児島情報専門学校学則第２８条第１項の規定にかかわらず、なお従前の例による。
２８．この規則中その一部を改定し、平成２７年４月１日から施行する。
２９．この規則中その一部を改定し、平成２８年４月１日から施行する。
３０．この規則中その一部を改訂し、平成２９年４月１日から施行する。
３１．この規則中その一部を改訂し、平成３０年４月１日から施行する。
３２．この規則中その一部を改訂し、平成３１年４月１日から施行する。
（１）情報ビジネス科を平成31年4月1日から募集停止する。
３３．この規則中その一部を改訂し、令和２年４月１日から施行する。
３４．この規則中その一部を改訂し、令和３年４月１日から施行する。
３５．この規則中その一部を改訂し、令和４年４月１日から施行する。
３６．この規則中その一部を改訂し、令和５年４月１日から施行する。
３７．この規則中その一部を改訂し、令和６年４月１日から施行する。

［別表1］
1．工業専門課程
　1－1　情報メディア科　　令和6年度

科目区分	必修・選択	授　業　科　目	1年次 年間授業時数	2年次 年間授業時数	授業時数合計
専門科目	必修	ITの職業と情報倫理	30		30
		ハードウェア	30		30
		情報基礎	30		30
		ソフトウェア	30		30
		データベース基礎	60		60
		ネットワークとセキュリティ	60		60
		データ構造とアルゴリズム基礎	30		30
		アルゴリズム	60		60
		情報システムと開発技術	30		30
		職業・業界研究	30		30
		IT戦略とマネジメント	60		60
		Java基礎・応用	150		150
		Webデザイン基礎	60		60
		情報セキュリティ基礎	60		60
		ネットワーク応用1	30		30
		システム設計演習	60		60
		デザイン実習	60		60
		国試受験対策1	270		270
		オブジェクト指向プログラミング		90	90
		アプリケーション開発技術		60	60
		Linux		30	30
		Webデザイン応用		90	90
		AIの活用と開発手法		30	30
		ネットワーク実習		30	30
		Webアプリケーション構築		120	120
		卒業研究・課題製作		240	240
		国試受験対策2		210	210
		卒研ゼミ		60	60
	選択	ORACLE/Java検定対策		60	60
		CGMM検定対策		60	60
		G検定対策		60	60
		情報検定対策		60	60
		YCNE検定対策		60	60
一般科目	必修	文章表現	30		30
		就職対策1	60		60
		就職対策2		30	30
		会社のしくみ		30	30
		ビジネスマナーと文書技法		30	30
	選択				
必修科目授業時数			1230	1050	2280
選択科目授業時数			0	60	60
卒業に必要な総授業時数			1230	1110	2340
週間授業時間数			30.9H	28.5H	29.7H
年間授業日数			199日	195日	394日

1－2 情報システム専門科　　令和6年度

科目区分	必修・選択	授業科目	1年次 年間授業時数	2年次 年間授業時数	3年次 年間授業時数	授業時数合計
専門科目	必修	ITの職業と情報倫理	30			30
		ハードウェア	30			30
		情報基礎	30			30
		ソフトウェア	30			30
		データベース基礎	60			60
		ネットワークとセキュリティ	60			60
		データ構造とアルゴリズム基礎	30			30
		アルゴリズム	60			60
		情報システムと開発技術	30			30
		職業・業界研究	30			30
		IT戦略とマネジメント	60			60
		Webデザイン基礎	60			60
		ネットワーク応用1	30			30
		国試受験対策1	270			270
		オブジェクト指向プログラミング		90		90
		アプリケーション開発技術		30		30
		Linux		30		30
		Webアプリケーション構築		120		120
		オブジェクト指向分析設計		60		60
		実践システム開発演習		30		30
		国試受験対策2		270		270
		卒研ゼミ			60	60
		クラウドテクノロジー			60	60
		企画と提案			30	30
		卒業研究			360	360
		国試受験対策3			210	210
	選択	Java基礎・応用	150			150
		Java基礎	90			90
		情報セキュリティ基礎	60			60
		AIのための基礎数学	60			60
		システム設計演習	60			60
		デザイン実践	60			60
		ゲームプランニング	60			60
		CG概論	60			60
		デザイン実習	60			60
		ゲームプログラミング入門	30			30
		RPA入門	30			30
		Webデザイン応用		90		90
		AIの活用と開発手法		30		30
		ゲームプログラミング基礎		60		60
		アニメーション技法		60		60
		ネットワーク実習		30		30
		ゲームアルゴリズム		30		30
		ORACLE/Java検定対策		60		60
		CGMM検定対策		60		60
		G検定対策		60		60
		情報検定対策		60		60
		YCNE検定対策		60		60
		システム設計実習		60		60
		Pythonプログラミング		90		90
		ゲーム設計演習		60		60
		ゲームプログラミング応用		90		90
		PythonAIプログラミング1			90	90
		システム設計実習2			60	60
		Web構築応用			60	60
		AIシステム構築総合演習			90	90
		C#プログラミング			90	90
		ゲームプロジェクト演習			150	150
		ゲーム構築総合演習			150	150
一般科目	必修	文章表現	30			30
		ヒューマンスキル		30		30
		就職対策1		60		60
		就職対策2			30	30
		会社のしくみ			30	30
		ビジネスマナーと文書技法			30	30
	択選					
必修科目授業時数			840	720	810	2370
選択科目授業時数			300	360	300	960
卒業に必要な総授業時数			1140	1080	1110	3330
週間授業時間数			28.6H	26.6H	28.5H	27.9H
年間授業日数			199日	203日	195日	597日

1－3 大学併修科　　令和6年度

科目区分	必修・選択	授業科目	1年次 年間授業時数	2年次 年間授業時数	3年次 年間授業時数	4年次 年間授業時数	授業時数合計
専門科目	必修	ITの職業と情報倫理	30				30
		ハードウェア	30				30
		情報基礎	30				30
		ソフトウェア	30				30
		データベース基礎	60				60
		ネットワークとセキュリティ	60				60
		データ構造とアルゴリズム基礎	30				30
		アルゴリズム	60				60
		情報システムと開発技術	30				30
		職業・業界研究	30				30
		IT戦略とマネジメント	60				60
		Webデザイン基礎	60				60
		ネットワーク応用1	30				30
		国試受験対策1	240				240
		オブジェクト指向プログラミング		90			90
		アプリケーション開発技術		30			30
		Linux		30			30
		Webアプリケーション構築		120			120
		オブジェクト指向分析設計		60			60
		国試受験対策2		270			270
		クラウドテクノロジー			60		60
		ネットワーク実習			30		30
		システム研究			120		120
		国試受験対策3			270		270
		企画と提案				30	30
		国試受験対策4				30	30
		卒業研究				360	360
	選択	Java基礎・応用	150				150
		Java基礎	90				90
		情報セキュリティ基礎	60				60
		AIのための基礎数学	60				60
		システム設計演習	60				60
		デザイン実践	60				60
		ゲームプランニング	60				60
		ゲームプログラミング入門	30				30
		RPA入門	30				30
		Webデザイン応用		90			90
		AIの活用と開発手法		30			30
		ゲームプログラミング基礎		60			60
		アニメーション技法		60			60
		ORACLE/Java検定対策		60			60
		CGMM検定対策		60			60
		G検定対策		60			60
		情報検定対策		60			60
		YCNE検定対策		60			60
		システム設計実習		60			60
		Pythonプログラミング		90			90
		ゲーム設計演習		60			60
		ゲームプログラミング応用		90			90
		PythonAIプログラミング1			90		90
		システム設計実習2			60		60
		ゲームプロジェクト演習			150		150
		ORACLE/Java検定対策2			60		60
		CGMM検定対策2			60		60
		G検定対策2			60		60
		情報検定対策2			60		60
		YCNE検定対策2			60		60
		システム開発実習			90		90
		PythonAIプログラミング2			60		60
		ゲーム設計演習2			60		60
		ゲームプログラミング応用2			90		90
		卒論対策				150	150
		Web構築応用				60	60
		AIシステム構築総合演習				90	90
		システム開発実習2				60	60
		ゲーム構築総合演習				360	360
一般科目	必修	文章表現	30				30
		ヒューマンスキル			30		30
		就職対策1			60		60
		就職対策2				30	30
		会社のしくみ				30	30
		ビジネスマナーと文書技法				30	30
	選択						
必修科目授業時数			810	600	570	510	2490
選択科目授業時数			270	330	360	360	1320
卒業に必要な総授業時数			1080	930	930	870	3810
週間授業時間数			27.1H	22.9H	22.9H	22.3H	23.8H
年間授業日数			199日	203日	203日	195日	800日

［別表２］

入学検定料、入学金、授業料等の取扱い

学則第２８条における入学検定料、入学金、授業料等は次のとおりとする。

学科 項目	情報メディア科 情報システム専門科	大学併修科	
		１年次	２年次～４年次
検定料	15,000 円	15,000 円	—
入学金	150,000 円	100,000 円	—
授業料	558,000円	364,000円	364,000円
実習費	162,000円	74,000円	74,000円
施設費	138,000円	188,000円	138,000円
維持費	138,000円	138,000円	138,000円
校費	20,000円	20,000円	20,000円
合計	1,181,000円	899,000円	734,000円